



あっぷれす

発行：弘前大学生協本部
 〒036-8224 弘前市文京町1番地
 Tel: 0172-34-4806 Fax: 0172-36-6965
 2021年7月15日 第134号

1ヶ月に1回発行。弘前大学生協の活動をお知らせいたします。

弘前大学生協同組合のホームページは、「弘前大学生協」で検索！

Vol.134

第60回通常総代会より 意見・要望について

5月21日(金)に開催した「第60回通常総代会」において弘前大学生協や議案書等に対する事前に総代から出された意見・要望・質問を抜粋しました。全意見・要望・質問や回答については弘前大学生協ホームページに掲載しています。ぜひご一読ください。

学部	意見・質問	回答店	回答
教職員	学食について、食事中、会話をしている人があまりにも多く、こわくて利用できなくなりました。又、学食からクラスターが発生しかねない状況だと思えます。	Horest	2021年度は、コロナ禍前の数値に近い利用者がきているため、メニューの提供方法やスピードにも拘り、密や接触をできる限り低減させることを優先し、今後も営業をしております。また食事は15分以内で大学によっては、昼休みの延長による利用者の分散を図る、正面のみならず横にも衝立の設置を行う等の措置、黙食の徹底や啓蒙等、まだ改善や検討の余地もございますので、引き続き感染対策を強化しつつ、営業を行っております。
学部生 人文	また、コロナの関係でオンラインの企画が当たり前になってきている印象を受けました。各講座の参加費用をもう少し下げてもいいのではないかなって思いました。確かに各講座はとも興味・関心を引くものも多く学生の手助けや支援、学びになると思えます。しかし、せっかく参加したいと思っても、金額の関係で申し込めない学生がいるのは少し惜しい感じだと思います。	SHAREA	【SHAREA】各講座が「興味・関心を引くものが多い」と評価いただきありがとうございます。講座なのですが、私自身、「オンラインだったら安くてもいいのではないかな」と思っていたのですが、実際やってみると「オンライン＝費用がかからない」という構造になっておらず、かなり難しいです。申し訳ありません。生協でやっている講座は、例えば「全国統一で収録を一気に行って配信している」ということがほとんどなく、配信であっても、「弘前大学の学生のために、個別に収録をする」とか「実際に講師は弘前に来て、対応している」とかになっています。また、収録費用だったり、配信のためのスタッフだったり、対面の時よりも人が倍かかったりすることもあり、実は教室などで対面で講座をするよりもオンラインのほうが手間や費用がかかっている状況です。ご理解いただくと嬉しいです。できるだけ価格を抑えて運営できるよう、努力してまいります。
教職員	コロナ禍で大変な中、経営努力やオンラインでのイベントの実施など、大変頑張っていると思います。コロナ禍で学生同士の交流が少なくなる中、様々な活動を支える学生委員会の委員の学生が減っているのではないかと、心配です。新入生のサポート、受験生の応援など中心的に活躍していると思います。ここ数年のメンバー人数の推移はどのようになっているのでしょうか？大学生協の活動は学生が代々引きついで行くことも重要なので、少し心配になっています。	本部	ありがとうございます。学生委員会のメンバー数は昨年今年と20名以上が加わっており、体制的には心配がありません。ただ、ご指摘のように継続して積み上げてきた活動が多いので、開催出来ないことで積み上げが出来ない状況が生まれつつある事は事実です。このことは学生委員会だけでなく職員も課題と考へて、今まで以上に職員も関わり方を工夫しています。活動が停滞や後退することがないように、注意してすすめていきます。引きつづき関心をもっていただければ幸いです。
学部生 医	医学の学食を広くしてほしい。メニューのレポートリも増やしてほしい。	Pomme	大学から施設をお借りしているため、すぐに食堂ホールを広くすることができず不便をおかけします。お昼のピーク時間帯は2階の集会室や大集会室前のスペースなどもぜひご利用ください。現状のスペースでの席数増は継続的に検討していきます。メニューについてはコロナ禍ということもあり、混雑緩和のため、現在はスピード提供を重視していますが、スポット的にメインのメニューや別業・副業を増やせるよう状況をみながら、工夫していきます。
学部生 教育	サリジェでミールカードの利用対象商品拡大は非常にいいと思います。このことによってサリジェを使う機会が増えました。2021年度の目標が明確でいいと思いました。	Cerisier	商品の拡大：ご支持いただけて嬉しいです。是非いろいろご利用ください。

ホームページ>WEB版あっぷれす>総代会のページに掲載しています。

花壇活動 学生委員会

開催日：6月15日(火)

場所：サリジェ近くの花壇2つ・体育館近くの花壇2つ、教育棟側花壇1つ



普段あまり花や土に触れたりすることがないのでとても楽しかったです。花を植えた花壇は、大学の入り口にあるので、さまざまな色の花が植えられて華やかになり、たくさんの人に見てもらえるのでとてもよかったです。また、大学の入り口に花を植えることで、活動している姿や花を見て、他の学生に自然や環境について興味を持ってくれたり、自然を大切にしたいと思ってくれたりしたらいいなと思いました。

生協学生委員会 農学生命科学部2年 渡辺梨央

審議事項

第1号議案 2021年度第60回通常総代会 振り返り

第60回通常総代会について、意見交流をしました。組合員活動の時間はZoomで開催にはなりましたが、一人ひとりの発言に耳を傾けることができよかった、コロナ禍で繋がりをつくる貴重な機会だったという意見がありました。今回いただいた意見を来年度以降の総代会に活かしていくこととしました。

議決事項

第2号議案 2021年度稟議決済基準について

第3号議案 2021年度の理事会運営方針について

第4号議案 小委員会の活動について

第5号議案 食堂メニュー価格改定の実施について

第6号議案 正規職員の評価に基づく人事異動について

第7号議案 正規職員給与規程の改定について

第2～7号議案については、全会一致で可決承認されました。

第4号議案小委員会活動の審議の際には、今年度どんな活動ができるかなどを意見交流しました。今後活動を具体化し、実現に向けて取り組んでいきます。

2021年度 理事会 小委員会 *敬称略

■ 環境			■ 健康			■ 社会		
飛田 尚人 (委員長)			北澤 祐人 (委員長)			松島 弘樹 (委員長)		
小村 晃	島田 透	東藤 多輝	浅田 晴大	石塚 哉史	尾崎名津子	一條 健司	小野 譲暉	上遠野 泰
成田 拓未	本多 和茂	松本 雄大	小原 桃々	佐々木里緒	鈴木 愛理	小枝 周平	柴田 絢	陳 暁帥
三浦菜結花	山田 史生	藤田 真由	瀧野 佑子	永瀬 範明	成田 菜広	松橋 天太	森田 直文	

詳しくは弘大生協ホームページ・理事会の議事録・発言録をご覧ください。

▶ REPセッション#1

開催日時：6月8日(火) 大学会館2階 Scorum

参加人数：計78名(総代45名・学生委員25名・生協職員8名)

目的

- ① 総代が組合員から集めてきた意見・要望を、正規職員・学生委員会に直接届ける場所を設けること。
- ② 総代・職員・学生委員会の3者の間の隔たりを無くし、総代が生協に深く関わっている人々とより気軽に話せるようにし、総代活動を活発化させること。



今回のREPセッションは今年度初めての会ということで、1年生が多く参加してくれました。始めは緊張している様子でしたが、自己紹介やアイスブレイクを通して、班員と打ち解けあうことができていました。

意見回収の時間では様々な店舗の意見が回収できました。中でもHorestについての意見が多かったです。総代から出た意見は、各店舗に届け、後日回答を総代に届ける予定です。

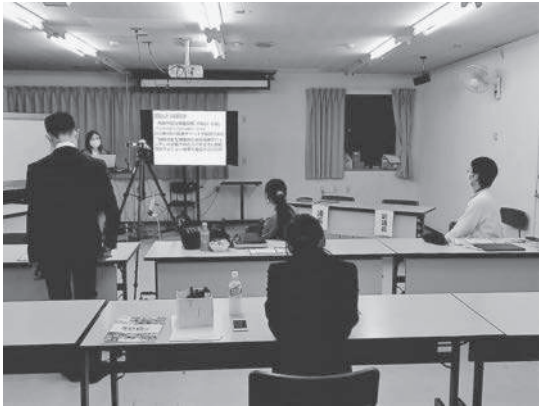
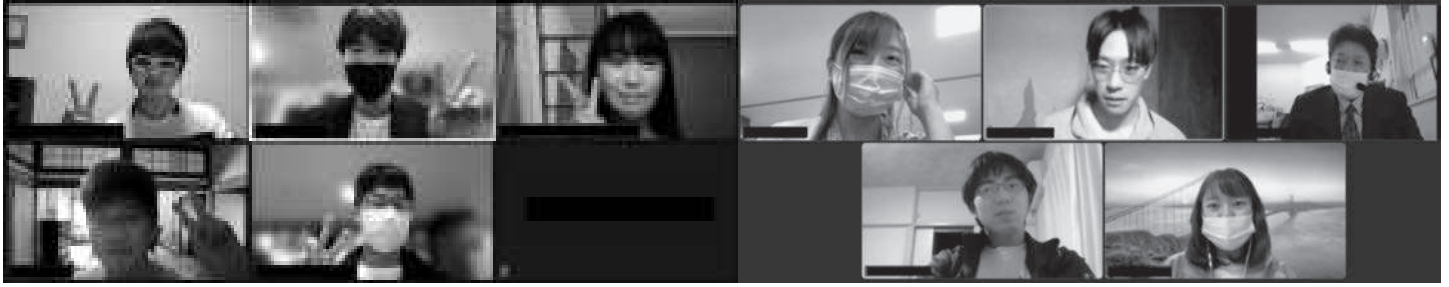
職員からの話では上遠野専務より「生協と総代」について、Horest三浦店長からは「食堂の価格改定」について説明があり、総代が価格改定について考え理解を示していることがわかりました。総代企画の時間では、前期開催予定の「総代交流会」でやりたいことを意見出ししてもらいました。対面、オンライン、2つの場合で考えてもらい、特にオンライン開催の場合については、昨年度オンライン授業等を経験した上級生総代が1年生総代にどんなことができるかを教え、総代交流会へのイメージを膨らませることができていました。これらの案は、後日、学生委員会と総代リーダーの合同ミーティングにより候補を絞り、次回のREPセッションでまた内容を深めていきたいと考えています。

生協学生委員会 理工学部2年 佐田輝

第60回通常総代会 組合員活動の時間

開催日時：5月21日(金) 総代会後開催
参加人数：計70名(52名(総代+役員)・生協職員18名)

テーマ SDGsを知ろう(主にSDGsの大まかな概要と、環境についての討論)



今年の総代会では「SDGsを知ろう」をテーマとして、SDGsの概要を知った上で環境について討論を行い、個人生活、生協組織で出来るSDGsに関連することを考えてもらいました。まず、個人生活では「消費しきれない量の食品を購入し、ゴミにしないようにする」などが意見として挙がりました。また、生協組織では「プロギング(ゴミ拾いとジョギングを合わせた運動)などを組合員全体でやれば良いのではないか」、などの意見が出ました。全体を通して、多くの方が環境への意識が高くなっていることが分かる討論でした。今回頂いた意見などは今後の生協活動や企画作りの参考にし、活かしていきたいと思えます。

生協学生委員会 人文社会科学部3年 飛田尚人

2年ぶりの開催。
オンライン参加と組合員センター2階ホールでの開催となりました。

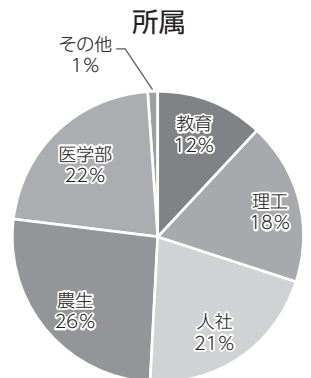
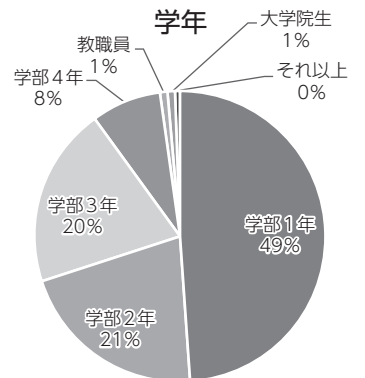
SDGs環境に関して出来る事として出た意見(抜粋)

ひとりで出来る事

- 自分で箸を持参する
⇒端材&間伐材を利用した割りばし=いい割りばし(生協割りばし)
- 食べられる量だけ購入する
- 3R・ゴミ拾い・着られない服を無駄にしない

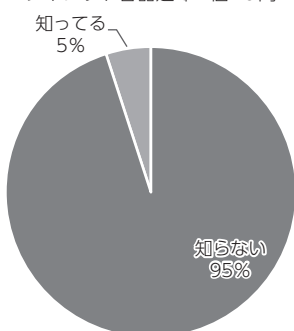
生協組織が出来る事

- 端材&間伐材を利用した割りばしを使用
- プロギング←生協のイベントとしてやってみては？
- プラスチック製のスプーンを生体分解プラスチックに
- ポイ捨ての抑制
- デポジット容器だけでなくデポジットスプーンもやってみては！

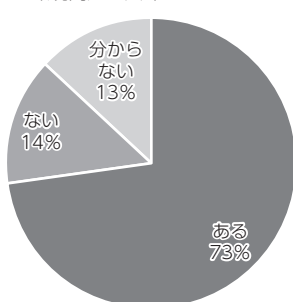


※円グラフはWEBで行ったSDGs(環境)に関する事前アンケートの結果

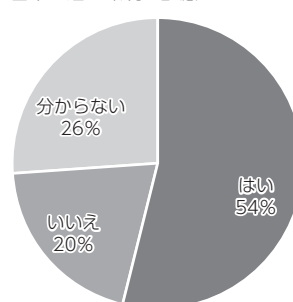
デポジット容器返却1個10円



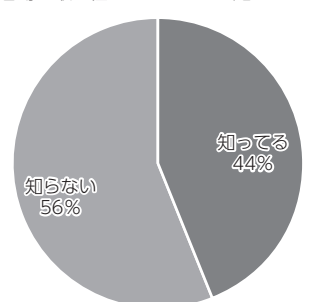
環境問題に興味はありますか



日常生活で環境に配慮していますか



弘前大学生協がSDGsの理念のもとに環境活動に取り組んでいることを知っていますか



学生総合共済からのお知らせ

6月の給付状況

病気入院	4件
病気手術	3件
事故入院	1件
事故手術	0件
事故通院・固定具使用	10件
特定傷害固定具	0件
こころの早期対応	2件
父母扶養者死亡	2件
借家人賠償	1件
計	23件

給付金額

1,196,700円

たすけあいアンケートより

「入学したてで月末で、お金のことを考えると病院に行くか悩みました。一人暮らしで近くに頼れる人もいなくて大変でした。窓口では簡単に申請でき、大したケガではなかったのですが、申請方法などをわかりやすく教えてもらえました。」
 (人文社会科学部 1年 日常生活の事故 階段で滑って転落。左脚打撲 通院1日 共済金2,000円)

*借家人賠償は2018年度までに学生総合共済(火災共済)に加入した方の保障となります。
 *火災共済は2019年3月31日をもって新規募集を終了しました。



自転車点検を開催しました (学生委員会)



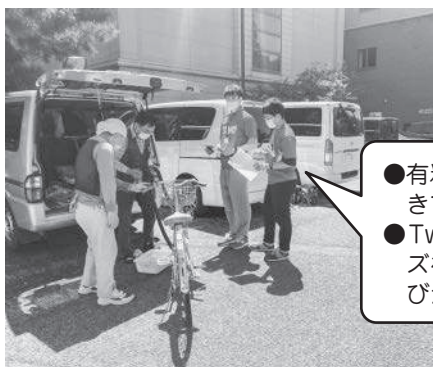
開催日：6月5日(土) 10:00~16:00

場 所：理工学部棟1号館前駐輪場 参加人数：72件

去年はコロナ禍の影響で、点検を行うことが叶わず、1年越しの点検となりました。

当日はとても天候に恵まれ、熱中症に気をつけながら点検・修理しました。2019年に比べて20台も増加していて、点検に来て頂いた4年生の組合員の方にお話を伺うと、『毎年、自転車点検をしているのは知っていた。今年はやっている様なので点検に来た。』とおっしゃっていました。この企画が組合員に必要とされていることが、今一度確認できました。来年以降も続けていけるよう、努めて参ります。

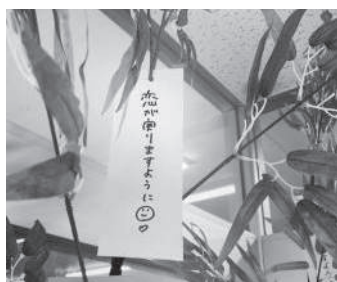
生協学生委員会 理工学部2年 工藤宏太郎



- 有料修理は自転車業者さん2名にきてもらい対応しました。
- Twitterからも交通に関するクイズを発信！自転車の安全運転を呼びかけました。



編集後記



今年も開催！組合員還元セール七夕まつり2021。毎年各店で笹を準備し組合員の皆さんに願い事を書いてもらっています。去年は短縮営業で来客数も少なく寂しい笹飾りでしたが今年はもう少し賑やかに。学生の皆さんは学生らしく？就活や単位の願い事も多いですが中にはユニークな短冊もあり見るだけで楽しいです。6月末に弘前大学でのワクチン接種が始まりました。まだまだ感染予防は必要ですが、このコロナ禍では難しかった学生の内にしか出来ない体験をたくさんしてほしいと今年も願います。(SHIMO)